

教科名	芸術	科目	書道 I	単位	1 単位
-----	----	----	------	----	------

1. 教科書および副教材・参考書

書 I (教育図書)

2. 授業の目標および内容

書道 I では、楷書・行書を中心に中国・日本の古典作品を鑑賞、臨書することにより、基本的技法の習得から、やや難易度が高めな臨書作品へと段階的に発展させていきます。世界史の授業とも関連の深い中国書道史や、現代の書、実用的な書にも触れ、日常生活の中での「書」というものについても考えていきます。

また、外部の展覧会にも積極的に出品する予定です。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 なし	二次 なし	一次 なし	二次 なし	期末 なし
学力試験	第 1 回 なし		第 2 回 なし		第 3 回 なし

内容・難易度について

① 定期試験：なし

② 学力試験：なし

4. 課題・補習について

長期休暇には課題を出すことがあります。

5. 評価の視点

制作過程（プロセス）と作品（成果）から評価します。

用具類の忘れ物をしないなど、授業に取り組む基本的な心構えにも注意してください。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>オリエンテーション</p> <p>書体の変遷</p> <p>楷書</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書の芸術性について 「書写」と「書道」の違い ・用具、用材について ・漢字の変遷 <p>① 初唐の三大家の書の臨書 「楷書」の用筆法 「書体」と「書風」の違い</p> <p>(1) 欧陽詢 (2) 褚遂良 (3) 顔真卿</p> <p>夏休みの課題について</p>	
2	<p>行書</p>	<p>① 王羲之の書の臨書 「行書」の用筆法</p> <p>(1) 「集王聖教序」 (2) 「蘭亭序」</p> <p>② 空海の書の臨書 (1) 「風信帖」</p> <p>冬休みの課題について</p>	
3	<p>仮名</p>	<p>仮名の書の臨書 「仮名」の用筆法</p> <p>(1) 「高野切三種」</p>	